

平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月14日

上場会社名 フリージア・マクロス

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	3,843	6.4	394	6.8	505	32.2	207	48.6
30年3月期第2四半期	4,107	1.9	369	66.1	746	262.5	404	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 276百万円 (49.2%) 30年3月期第2四半期 544百万円 (132.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	4.62	
30年3月期第2四半期	8.98	

注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株あたり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	20,335		10,430			33.3
30年3月期	20,271		10,176			32.8

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 6,771百万円 30年3月期 6,645百万円

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				0.05	0.05
31年3月期					
31年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成31年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成31年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は0円5銭となり、1株当たり年間配当金は0円5銭となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	0.9	660	1.2	600	44.6	250	60.0	5.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成31年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	45,099,320 株	30年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	90,804 株	30年3月期	90,295 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	45,008,755 株	30年3月期2Q	45,009,752 株

注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成30年6月27日開催の第75回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成30年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成31年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成31年3月期の配当予想

1株当たり配当金 期末 0円5銭 (注1)

2. 平成31年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 0円56銭

(注1) 株式併合考慮前に換算した配当金額です。

(注2) 平成31年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は0円5銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、人手不足を背景とする省力化・合理化による設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が続くなかでの、個人消費の持ち直しなど国内需要に牽引される形で回復基調が続く見込みであります。しかしながら米国の通商政策、中国経済の下振れリスクなど先行き不透明な状況にあります。

かかる情勢の下での当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、売上高は、3,843百万円と前年同四半期に比べ264百万円（6.4%）減少しましたが、固定費等のコスト削減により、営業利益は、394百万円と前年同四半期に比べ24百万円（6.8%）増加しました。経常利益は、前年同四半期に生じていたソレキア株式会社の持分法適用関連会社化に係る負ののれんがなかったことにより、505百万円と前年同四半期に比べ240百万円（32.2%）減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は207百万円と前年同四半期に比べ196百万円（48.6%）の減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、押出機・試験機及びプリント基板の売上は堅調に推移したものの、前年四半期に生じていたトリコンビットに係る特需がなかったこと等の理由により、売上高は1,327百万円と前年同四半期に比べ57百万円減少しました。他方で、固定費等を圧縮した結果、セグメント損失は12百万円（前年同四半期セグメント損失34百万円）となり、損失幅が縮小しました。本事業は下半期に売上が偏る傾向にありますが、通年を通して堅調に推移するものと考えております。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、マンションの建設を控えていること及び防水工事など施工物件の減少により、売上高は2,731百万円と前年同四半期に比べ156百万円減少しましたが、販管費の減少などにより、セグメント利益は340百万円と前年同四半期に比べ48百万円の増加となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は180百万円と前年同四半期に比べ99百万円減少し、セグメント利益は、47百万円と前年同四半期に比べ33百万円の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ63百万円増加し、20,335百万円となりました。主な要因は、関係会社株式の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、190百万円減少し、9,904百万円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が減少したことなどによります。

この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ254百万円増加し、10,430百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より630百万円減少し、1,925百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の支出は、65百万円（前年同四半期は167百万円の支出）となりました。主な要因は、たな卸資産の増加などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は、341百万円（前年同四半期は2,018百万円の支出）となりました。主な要因は、関係会社株式の取得などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は、223百万円（前年同四半期は782百万円の収入）となりました。主な要因は、借入金の返済による支出などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、平成30年5月21日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,668,910	1,990,598
受取手形及び売掛金	1,233,724	1,170,147
たな卸資産	4,320,169	4,591,688
その他	755,855	681,195
貸倒引当金	△25,059	△24,212
流動資産合計	8,953,599	8,409,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,927,023	2,934,136
機械装置及び運搬具	1,529,460	1,531,605
土地	5,194,707	5,194,707
その他	160,144	160,635
減価償却累計額	△2,945,560	△3,041,724
減損損失累計額	△230,302	△230,302
有形固定資産合計	6,635,472	6,549,058
無形固定資産		
借地権	297,891	297,891
その他	25,281	24,666
無形固定資産合計	323,173	322,557
投資その他の資産		
投資有価証券	269,960	217,653
関係会社株式	3,754,687	4,521,743
長期貸付金	103,581	72,763
繰延税金資産	32,024	37,802
その他	227,318	233,076
貸倒引当金	△28,067	△28,598
投資その他の資産合計	4,359,504	5,054,441
固定資産合計	11,318,150	11,926,057
資産合計	20,271,750	20,335,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,062,928	1,052,398
短期借入金	553,313	1,049,888
1年内返済予定の長期借入金	1,752,027	1,196,406
1年内償還予定の社債	211,000	300,000
未払金	225,162	245,073
未成工事受入金	16,595	14,895
未払法人税等	253,202	202,049
完成工事補償引当金	35,613	35,386
賞与引当金	27,010	26,390
その他	602,291	716,152
流動負債合計	4,739,144	4,838,641
固定負債		
社債	425,500	456,500
長期借入金	4,127,923	3,865,515
繰延税金負債	162,176	160,621
退職給付に係る負債	35,878	37,772
負ののれん	177,718	166,765
その他	427,166	378,945
固定負債合計	5,356,363	5,066,120
負債合計	10,095,508	9,904,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,816	973,815
利益剰余金	3,702,714	3,888,465
自己株式	△19,732	△19,830
株主資本合計	6,734,563	6,920,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△99,176	△155,642
為替換算調整勘定	3,386	△946
退職給付に係る調整累計額	7,177	7,674
その他の包括利益累計額合計	△88,612	△148,913
非支配株主持分	3,530,290	3,659,409
純資産合計	10,176,241	10,430,712
負債純資産合計	20,271,750	20,335,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	4,107,739	3,843,503
売上原価	2,093,586	1,983,872
売上総利益	2,014,153	1,859,630
販売費及び一般管理費	1,644,727	1,465,235
営業利益	369,425	394,395
営業外収益		
受取利息	13,001	2,575
受取配当金	8,554	889
負ののれん償却額	10,952	10,952
持分法による投資利益	419,463	199,036
その他	13,385	12,857
営業外収益合計	465,357	226,311
営業外費用		
支払利息	60,964	63,501
その他	27,520	51,309
営業外費用合計	88,484	114,811
経常利益	746,298	505,895
特別利益		
固定資産売却益	1,327	—
特別利益合計	1,327	—
税金等調整前四半期純利益	747,626	505,895
法人税、住民税及び事業税	149,064	176,012
法人税等調整額	8,078	△7,107
法人税等合計	157,143	168,905
四半期純利益	590,482	336,990
非支配株主に帰属する四半期純利益	186,134	129,124
親会社株主に帰属する四半期純利益	404,347	207,866

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	590,482	336,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,441	△52,081
持分法適用会社に対する持分相当額	6,491	△8,225
その他の包括利益合計	△45,949	△60,306
四半期包括利益	544,533	276,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	358,391	147,564
非支配株主に係る四半期包括利益	186,142	129,118

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	747,626	505,895
減価償却費	96,097	92,661
負ののれん償却額	△10,952	△10,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	57,116	△316
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,523	1,893
受取利息及び受取配当金	△21,555	△3,465
支払利息	60,964	63,501
持分法による投資損益 (△は益)	△419,463	△199,036
固定資産売却損益 (△は益)	△1,327	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△252,067	87,906
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△141,740	△271,519
仕入債務の増減額 (△は減少)	155,810	△3,212
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,503	△26,486
その他	215,574	△15,563
小計	499,109	221,305
利息及び配当金の受取額	15,277	3,465
利息の支払額	△59,518	△63,046
法人税等の支払額	△622,135	△227,165
営業活動によるキャッシュ・フロー	△167,267	△65,440
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,402	△22,450
定期預金の払戻による収入	69,294	70,055
有形固定資産の取得による支出	△436,925	△9,027
有形固定資産の売却による収入	77,645	92
関係会社株式の取得による支出	△780,260	△594,781
貸付けによる支出	△1,323,009	△402,801
貸付金の回収による収入	392,665	639,998
差入保証金の差入による支出	△1,357	△464
差入保証金の回収による収入	4,672	922
預り保証金の返還による支出	△13,953	△410
預り保証金の受入による収入	4,891	135
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	595	△22,868
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,018,141	△341,599

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	636,885	496,575
長期借入金の返済による支出	△600,505	△1,299,529
長期借入れによる収入	746,250	481,500
社債の償還による支出	△124,500	△130,000
社債の発行による収入	150,000	250,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△3,000	—
自己株式の売却による収入	—	3
自己株式の取得による支出	△119	△100
子会社の自己株式の取得による支出	△360	—
配当金の支払額	△22,115	△22,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	782,535	△223,666
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,402,872	△630,706
現金及び現金同等物の期首残高	2,833,734	2,555,983
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△15,851	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,415,010	1,925,276

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,140,237	2,803,407	164,095	4,107,739
セグメント間の内部売上高 又は振替高	244,129	84,601	115,449	444,180
計	1,384,366	2,888,008	279,545	4,551,920
セグメント利益又は損失 (△)	△34,094	292,131	81,312	339,349

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	339,349
セグメント間取引消去	30,076
四半期連結損益計算書の営業利益	369,425

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,139,564	2,633,179	70,759	3,843,503
セグメント間の内部売上高 又は振替高	187,769	97,937	109,295	395,002
計	1,327,334	2,731,117	180,054	4,238,506
セグメント利益又は損失 (△)	△12,098	340,826	47,332	376,060

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	376,060
セグメント間取引消去	18,334
四半期連結損益計算書の営業利益	394,395

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。